

様式第2号（第5条関係）

平成28年4月12日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員 鵜川和彦



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成28年3月28日 ～ 平成28年3月30日まで
- 2 旅 行 先 東京都中央区
- 3 目 的 地方議員研究会主催講座受講
「地方議会から教育を変える」
「これからの地方自治体」
「地方創生の仕掛け人としての活動」
「ふるさとスマホでの自治体革命」
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成 28 年 3 月 29 日 10:00~12:30
視 察 先	アットビジネスセンター東京駅八重洲通り
調 査 事 項	地方議会から教育を変える
対 応 者	樋 渡 啓 祐
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策 提言、課題な ど)	「メシの食える魅力的な大人」にすることが、なぜ教育革命を起こした理由である。 江戸時代の寺子屋は、黒板がなかったが、「明治五年学制モデル」で黒板が導入され平均値に合わせる教育が行われた。 今は、M字型で、平均値が少数になっている。 学力が高いグループと、低いグループとに分かれている。 つまり「明治五年制モデル」の大破綻した証拠である。 なぜ、武雄市は、ICT 教育に取り組むのか？「生きる力」を育てる。 ① 情報化社会への対応 ② 21 世紀型スキルの育成が必要である。 1980 年アルビン・トフラーの第三の波では、狩猟採集段階>素朴な農業段階>高度な農業段階〔農業革命〕>工業革命〔産業革命〕>情報段階〔情報革命〕と言っている。 21 世紀型スキルの育成〔生きる力を育てる〕とは、「創造性」「コミュニケーション能力」「協働的問題解決能力」の向上である。 ここで、面白い取り組みが smile〔school movies innovate live education〕学習課の創設である。 従来は、学校で、〔ねらい>1 人学習>グループ学習>まとめ〕>家庭で〔復習〕であったが smile 学習では、まず家庭で〔ねらい>1 人学習〕>学校で〔グループ学習>発展学習>定着まとめ〕>家庭で復習である。 smile 学習での家庭での 1 人学習では、ICT の活用での動画活用で 9 割が児童のアンケートで「わかった」なったようである。 武雄市の教職員が、ICT を評価し、算数と理科は、採用しているが、国語はしていないが今後採用する予定であるようだ。 樋渡啓祐先生の言葉で印象に残ったことは、「教育は外部の人間を入れなきゃダメ」「教育監と校長の兼務」x sync〔バイシンク〕「プログラミング教育を DeNA と提携したこと」とにかく発想力のある行動的な人物であった。

日 時	平成 28 年 3 月 29 日 14:00～16:30
視 察 先	アットビジネスセンター東京駅八重洲通り
調 査 事 項	これからの地方自治体
対 応 者	樋 渡 啓 祐
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策 提言、課題な ど)	送信武雄市で実現したことが、なぜあなたの街で出来ないのか？から研修が始まりました。 その原因として、先生が3点挙げた。 ① 常識にとわられていないか？ ② 事務方に騙されていないか？ ③ 限界を自ら設定していないか？である。 まず、議会と行政の文化の違いという言い方で、「検討する。」➤「やらない」・「研究する。」➤「やらない」ということの説明があつたが、その通りだと思いました。 以上のような前述があつて武雄市図書館を事例にあげて、いろいろ説明された。 そもそも先生が、国の官僚時代に指定管理者制度を生み出した。アメリカ合衆国は、寄付文化があるので上手くいったが、日本はケチだからダメだそう。 武雄市図書館では、図書館改装コストは、市行政で、蔦屋書店は、12,000 千円/年の使用区域に家賃を払う。 つまり目的外使用させて、行政のたりないものを民で補う。 ZONEは、分けても、行き来は自由ということだ。 また、武雄市図書館には、スターバックスコーヒーもあり一時的ではあるが全国で第2位になるほどである。 また、いろいろユニークな試みをしている。 例えば、本を宅急便で返却出来たり、病院で読み聞かせしたり、もちろん、病院では、返却自由である。 子供の司書講座とか、栗山町でもやる価値があるとおもった。 20 万冊の知と出会える図書館。雑誌が買える図書館。 開館時間は 9:00～21:00 不定休と徹底的にカスタマーファーストに徹している。 また、スターバックスコーヒーを入れたのもアメリカ合衆国に行つて、その銀行からの経験からだというから恐れ入る。 その時の経験から、スターバックスコーヒーは、空間に溶け込めることを知っている。 まさしく library and cafe である。 その他に、参考になったことは、TTP〔徹底的パクリ〕を実行しているか？市民の苦しみ、痛み、悲しみに寄り添うには、戸別訪問が良いとか、大変良い研修だった。

日 時	平成 28 年 3 月 30 日 10:00~12:30
視 察 先	アットビジネスセンター東京駅八重洲通り
調 査 事 項	地方創生の仕掛け人としての活動
対 応 者	樋 渡 啓 祐
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背 景 ② 特 徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策 提言、課題な ど)	まず、うちは、どうにもならないという自虐意識をなくすこと。 樋渡啓祐さんは、武雄市の公務員試験に合格していない、長くやると行政組織に取り込まれていく、それで、市長はCEOで、副市長は、社長兼最高執行役員、議会は、取締役、市長と副市長の部屋を一緒にする。なかなか面白い。 まず、フェイスブックを全職員にもたせ、最後は、通販までやった。[フェイスブックシティー課をつくった。フェイスブックは、もう古い、インスタグラムにするべき] 塾に学校を経営させ、民を取り込むことに全力をあげている。 人口減少に立ち向かうかというについては、総務省は、人口を増やしているところに地方創生加速化交付金をつけている。 常識を疑え、人口減少が本当に悪いのか。 所得にこそ目を向けるべきだ。 基金は、借金を返済できないし、運用も出来ない。もっと活用すべき。 自由な発想は、自由な服装からはじまる。稼ぐ自治体、儲かる自治体を目指すべきだ。 今、各地で、イノベーションが起きている。 ① 平戸市の「ふるさと納税」 ② 武雄市の「こどもの貧困問題対策」 ③ 竹田市役所の後藤さんの「移住政策」 ④ 山形市役所の後藤さんの「東北オフサイト・ミーティング」などである。 とにかく地方創生のアドバイザーとして、 1. コンパクトにインパクトに徹するべき 2. 徐々に改善は改善にならない〔豊臣秀吉に学ぶべき〕 3. 「組む」「スピード」「TTP」の三大原則以上徹底して行うこと。 先述に戻るが、人口減少は、本当に悪いのか？というのと、その事例として、福岡市のことを言っていたが、人口で神戸市を抜いたが、貧困層が多くなり、財政を圧迫しているようだ。 地方議会の人口減少問題への関わり方については、 I. 特別委員会を設置すべき。 II. 先進地視察を徹底すべき。 III. 「数字」で執行部を責めるべき。当議会でも、直ちに実行したい

日 時	平成 28 年 3 月 30 日 14:00~16:30
視 察 先	アットビジネスセンター東京駅八重洲通り
調 査 事 項	ふるさとスマホの自治革命
対 応 者	樋 渡 啓 祐
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策 提言、課題な ど)	樋渡啓祐先生の最後の研修だが、先生は、官の弱みを民に補わせ、官・民・住民が全て良くなる三方よし〔近江商人の売り手よし、買い手よし、世間よしの三方よし〕を実践しているような感じがした。 武雄市図書館の例が、顕著である。 また、官の強みを遺憾なく発揮している。 蔦屋書店は、60代に弱い、図書館は強い。 レモンガラスの栽培には、タイから輸入する時、官の強みを活かしていわゆる有機物を研究用として輸入した。 官にしか許されない事である。 また、流通を探す時フェイスブックで、トップブランドの伊勢丹新宿店を探し、ノウハウを導入する。 これも、官だからできる事である。 今度は、武雄市図書館の時の人脈を活かして〔CCC モバイルホールディングス株式会社〕ふるさとスマホ株式会社を設立〔CCC モバイルホールディングス株式会社 100%出資〕した。 具体的取組として、 ① 自治体からのお知らせ、災害時等緊急連絡手段の確保 ② 地域全体での子供、高齢者などへの見守りネットワークの創出 ③ アプリを使った健康増進施策の実施 ④ 買い物難民などの高齢社会特有の問題の解決 ⑤ Tポイントを活用した道の駅、商店街などの活性化及びマーケティング施策 ⑥ 歩数に換算したTポイントでの健康ポイント付与 ⑦ 住民価値・満足度を向上するためのアプリケーション開発 以上7項目である。 地方創生につながるスマホ事業にしたいと意気盛んである。 もうすでに、「自治体スマホ連絡協議会」が発足し、群馬県下仁田町では、高齢者見守り実験が始まっている。 G P S機能付のスマホで徘徊や寝たきりなどになっていないか見守る予定だ。 これも、官よし・民よし・住民よしの三方よしである。栗山町でも大いに前向きに検討すべきである。